

Continuing Certification Requirements (CCR) Program

(PMP Handbook 後半部分)

PMI 日本支部翻訳 (2010. 08. 01)

(はじめに)

本文は日本人会員の便宜をはかるためにPMI 本部の承認の下にPMI 日本支部で日本語化したものである。

PMI ホームページに掲載されている英文が正式であり、日本語訳に関してはPMI 本部、支部のいずれの関係者もその内容に全面的な責任を負わない。

継続認証要求事項 (CCR) プログラム

CCR プログラムについて

いったん PMP 資格を取得したら、認証の状況を有効状況として維持するために、継続認証要求事項 (CCR: Continuing Certification Requirement) プログラムに参加しなければなりません。PMP 認証サイクルは 3 年続きます。この期間内に、資格維持のために 60 PDU (プロフェッショナル・デベロップメント・ユニット) 以上を取得する必要があります。**一つのサイクルが満身に完了すれば、新たな 3 年のサイクルが始まります。**

CCR プログラムは PMI 資格保有者の継続的学習と専門的能力開発を支援します。CCR プログラムの目的は次のとおりです。

- ・ 資格保有者の専門的能力開発を促す。
- ・ 個人個人の学習機会を促進し認知する。
- ・ 専門的能力開発を達成し記録するための標準化された客観的な仕組みを提供する。
- ・ PMI 資格のグローバルな認知度とその価値を維持する。

CCR/資格維持の概観

1. 認証/CCR サイクルを決定する。
2. 各認証/CCR サイクルの間に 60 PDU 以上を取得する。
3. オンライン CCR System によって PDU を報告する。
4. 次のことを含んだオンライン更新 (online Application for Renewal) プロセスを完了する。
 - ・ PMI 倫理・職務規定の再確認
 - ・ PMI 申請/更新 同意書の再確認
 - ・ 資格更新料 (PMI 会員 60US ドル, 非会員 150US ドル) の支払い
5. 新たな認証/CCR サイクル日付の付いた新資格を受領する。

オンラインの作業

オンライン認証システム (online certification system) を使って次を行います。

- ・ 資格登録簿上にある自分の記載事項を見る。
- ・ 連絡先情報を更新する。
- ・ 認証記録にある認証/CCR サイクルの日付を定める。

オンラインの CCR System を使って次を行います。

- ・ PDU が付与される活動 (コース/イベント) を探す。
- ・ 取得している PDU を報告する。
- ・ 自分の PDU 台帳をチェックする。
- ・ 資格更新を申請し料金を支払う (資格申請用のオンライン認証システムを通じて)。

認証/CCR サイクルの定め方

認証/CCR サイクルは資格試験合格日に始まり、丸3年後に終わります。いったん資格を更新すれば、新たに3年の認証/CCR サイクルが始まります。

次の表は有効な認証/CCR サイクルを決める方法の実例です。この情報は、また、自分の資格証明書やオンライン認証システム (online certification system) でチェックできます。

	PMP
認証/CCR サイクルの開始	試験合格日
認証/CCR サイクルの終了	試験合格日から3年後の同一日
計算:	
試験合格は・・	2010年9月15日
認証/CCR サイクルの開始は・・	2010年9月15日
認証/CCR サイクルの終了は・・	2013年9月15日
資格更新の最終期日は・・	2013年9月14日
次のサイクル開始は・・	2013年9月15日
次のサイクル終了は・・	2016年9月14日
保留状況の開始	試験合格から3年後の同日 または 最新認証サイクルの開始日 (CCRプログラムに不適合の場合)
資格の失効	保留状況の開始から1年後

認証の状況

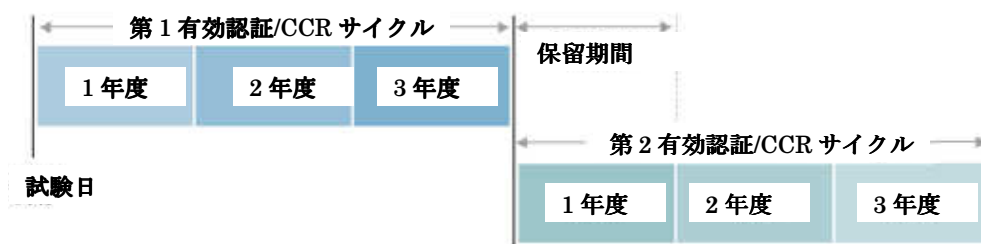
有効状況 (Active Status)

いったん資格を得れば、有効状況であると認められます。PDU を取得して記録し、認証/CCR サイクルの終了期日に資格を更新すれば、正規で有効状況と認められる資格保有者のままでいられます。有効状況の資格保有者はオンライン登録簿 (Online Registry) に記載され、それで資格保有状態を確認できます。オンラインの資格登録簿 (Credential Registry) は自動的に PMI の資格保有者の名前を記載します。登録簿から自分の名前を削除することが可能なので、登録簿に名前がないといっても必ずしも資格がないとはいえません。

保留状況 (Suspended Status)

有効認証期日以内に CCR プログラムを満たさないときには保留状況に置かれることになります。保留状況は 1 年 (12 ヶ月) 間続きます。保留状況では、1 年の保留期間内に必要な PDU を取得したり更新プロセスを完了したりするまで、自身を資格保有者として扱ったり資格保有者の称号を使用したりしてはなりません。

次の CCR サイクルの期日は、保留状況から有効状況に切り替わった後でも変更されません。(保留期間は次の CCR サイクルの期間と重複します。次図参照。)



失効状況 (Expired Status)

保留期間内に必要な PDU が取得できないとき、または更新プログラムを完了できないときには、資格が失われます。もし資格が失効したなら、資格保有者と名乗ったり資格の称号を使用したりすることはできません。もう一度資格を得るためには、初期の申請書を再度提出して資格を申請し、関連料金を支払い、試験を受けなおす必要があります。

引退状況 (Retired Status)

正規の資格保有者であって、引退のため自発的に有効状況を断念したいと望んだ人は、引退状況を申請することができます。引退状況となれるのは、もはやプロジェクトマネジメントやプログラムマネジメントの実務による報酬を得る立場でなくなり、しかも、これまで連続して 10 年以上にわたり正規の PMP 資格保有者であり続けた人です。

いったん引退状況となれば、PDU の取得や報告の必要がありません。

引退状況を申請するには、e-メール (certccr@pmi.org) かファックス (1 481 631 1332) で PMI に書面で要望してください。PMI は引退状況に関する指針と、記入用紙を送ります。ここではまた、事務処理費用 100US ドルが必要です。

もしプロジェクトマネジメントの実務に復帰するなら、PMI の顧客サービス部門に e-メールで連絡して有効状況への復帰を申請することができます。いったん有効状況に復帰すれば、PDU の取得と報告が必要になります。

プロフェッショナル・デベロップメント・ユニット (PDU)

プロフェッショナル・デベロップメント・ユニット (PDU: Professional Development Units) は、承認された学習と専門的サービス活動を定量化するのに用いられる測定単位です。

PMP 資格保有者のための PDU 活動は、プロジェクトマネジメントの話題に関連するもので、PMBOK®ガイド最新版に概括されている知識エリアやプロセス群と実質的に一致しかつ適切な専門家人材との関わりをもっているものなければなりません。

通常、計画され構造化された学習経験や活動に 1 時間を費やせば 1 PDU が得られます。しかしながら、カテゴリ-2 とカテゴリ-5 では一定の活動に対して規定された量の PDU 数が付与されます。

注記： 継続的研修単位 (CEU) で算定されるコースに参加したときは、1CEU は 10 PDU に換算されることに注意してください。

PDU の端数も 0.25 刻みで報告できます。つまり、ある認証対象活動に 15 分だけ参加したなら 0.25 PDU と報告でき、30 分だけ参加したなら 0.50 PDU と報告できます。

各資格は、資格/CCR サイクルごとに一定の PDU を必要とします。

資格	必要 PDU 数
PMP	60 PDU
PgMP	60 PDU
PMI-SP	プロジェクト・スケジューリングの特定領域で、30 PDU
PMI-RMP	プロジェクト・リスク・マネジメントの特定領域で、30 PDU
CAPM	PDU なし、サイクル終了時に再試験

PDU 文書保存の理由

あなたは安全で容易に取り出せる場所に個人 CCR フォルダを保存し、そこに報告した PDU 活動を裏付ける文書をファイルしておかなければなりません。申出ごとにそれぞれ、提出物と要求される裏付け文書のコピーを保存しておかなければなりません (詳細は本ハンドブックの PDU に関する章を参照)。

資格保有者の数パーセントが PMI の監査プロセスのために無作為に抽出されます。監査期間には、該当した資格保有者は提示済みの PDU をすべて確認できる裏付け資料の提出を求められます。したがって、すべての PDU の申出に対する文書を CCR サイクル終了後少なくとも 18 ヶ月間保存しておく必要があります。

PDU カテゴリー

CCR プログラムでは PDU を 5 つのカテゴリーに構成します。

カテゴリー1： 公式の大学教育

PMP 資格取得後に大学のコースを終了すると PDU を取得できることがあります。その教育コースはプロジェクトマネジメントやプログラムマネジメントに関する学位取得のためのものでなくてはなりません。通常の 15 週間の学期における 1 時間枠のコースでは 15 PDU が取得できます。10 週間が学期となる場合には 10 PDU が取得できます。

あるコースの一部だけがプロジェクトマネジメントに関連する場合、全体カリキュラム中でプロジェクトマネジメントに触れている割合に応じて PDU を計算します。PDU のために各コースは別々に提示しなければなりません。PMI は学位取得プログラム全体を承認するのではなく、個別のコースだけを承認します。

PMI 監査/要求に必要な文書：合格を示す成績証明書または成績表、取り上げた主題の概要を示すパンフレット、講義要綱、コース資料等。

カテゴリー2： 専門家活動と自主学習

特定の専門家活動に参加すると所定の数の PDU が取得できます。それらは次に示すとおりです。

カテゴリー2 活動のガイド

コード	内容	PDU の最大数
2A	学術誌（査読つき）に公開されたプロジェクトマネジメントに関する記事の著者や共著者 （例、Project Management Journal®）	記事ごとに 30 PDU（著者） 記事ごとに 20 PDU（共著者）
2B	通常の雑誌や刊行物（査読なし）で公開されたプロジェクトマネジメントに関する記事の著者や共著者	記事ごとに 15 PDU（著者） 記事ごとに 10 PDU（共著者）
2C	カンファレンス、シンポジウム、ワークショップまたは公式コースにおけるプロジェクトマネジメントの話題の講演者や講師	活動ごとに 10 PDU
2D	PMI の要素組織（例：支部の会合）におけるプロジェクトマネジメントの話題の講演者/講師	活動ごとに 5 PDU
2E	カンファレンス、シンポジウム、ワークショップまたは公式コースにおけるプロジェクトマネジメントに関するパネル討論のメンバーやモデレーター	活動ごとに 5 PDU
2F	プロジェクトマネジメントに関するテキストブックの著者や共著者	40 PDU（著者） 20 PDU（共著者）
2G	構造化されたプロジェクトマネジメント学習用コースウェアのコンテンツの開発者	新たなコースごとに 10 PDU
PDU 付与数		
2H	1 暦年で 6 ヶ月以上のプロジェクトマネジメント業務の実践者。これにはプロジェクトマネジメント・オフィス（PMO）の作業も含む。	6-12 ヶ月の期間につき 5 PDU CCR サイクルあたり最大 15 PDU 一度に 1 年を超える報告は不可
PMI 監査/要求に必要な文書 ：刊行物の写し、教育資料のサンプル、コースのスケジュール表等		

カテゴリー	これらの活動は個人的に実行する研究や調査を含む個別の学習である。	CCR サイクルあたり、最大で自主学習 15 PDU 取得できる。
2SDL	学習には次のような非公式活動を含んでよい。	
自主学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事、書籍、指導マニュアルの勉強 ・ ビデオ視聴、双方向 CD-ROM や他の原資料の利用 ・ 同僚、仕事仲間、顧客、コンサルタントなどとの公式な討論セッション ・ 同僚、仕事仲間、コンサルタントなどから受けるコーチングやメンタリング（コーチやメンターとしてサービスする立場ならカテゴリー5Cの活動として報告すること） 	各学習活動はそれぞれ個別の PDU 申出として提出するべきである。

PMI 監査/要求に必要な文書：報告済み学習プロジェクトを裏付ける証拠で、討議や勉強の記録と日付を含むもの。

カテゴリ3： PMI の登録教育機関 (R. E. P.) や PMI の要素組織が提供するコース

PMI に登録されて PMI 登録教育機関 (R. E. P.) として指定されている組織、または PMI の要素組織が提供する教育コースに参加することで PDU が取得できます。これらの提供者は PMI が定める品質基準を順守しており、参加者に PDU 証明書を発行する権限を単独で与えられています。R. E. P. は次のロゴマークで識別できます。



例として、学校、コンサルタント、企業の研修期間、専門家の団体、政府機関、PMI 支部、特定テーマ研究会 (SIG)、単科大学などがあります。R. E. P. の検索用データベース ([searchable database](#))、および R. E. P. がオンラインで提供するコースを見てください。

PMI 監査/要求に必要な文書：登録用紙、終了認定書、または出席証明書。

カテゴリ4： その他の教育機関が提供するコース

PMI に登録していない組織によって提供された教育コースに参加した場合でも、プロジェクトマネジメント教育の接触時間を獲得できます。PDU 取得数の計算は、ある構造化された活動やコースのうちでプロジェクトマネジメントに関連する学習の 1 接触時間を 1 PDU とする公式を用います。

もし、コースの一部だけがプロジェクトマネジメントに触れていたとすると、そのコースの割合に応じた端数の PDU を報告できます (例えば、プロジェクトマネジメントに触れていた 15 分は、0.25 PDU に対応します)。

PMI 監査/要求に必要な文書：登録用紙、終了認定書、または出席証明書、ならびに、取り上げた主題の概要と講師の資格を示すパンフレットやコース資料。

カテゴリー5： ボランティア・サービス

非利益のプロジェクトマネジメント組織へのボランティアとしての専門的サービスを通して、または、非雇用関係や非顧客関係のグループへの無報酬のプロジェクトマネジメント業務提供によって、CCR サイクルごとに次に示す活動の組合せとして最大 20 PDU を取得できます。

すべてのボランティア活動は、非営利で利益を追求しない慈善的なグループや組織において行われなければならない、その活動は PMBOK®ガイドに概括されているプロジェクトの定義に合致していなければなりません。

注記： PMBOK®ガイドでは、プロジェクトを、独自のプロダクト、サービス、所産を創造するために実施する有期性のある業務として定義しています (PMBOK®ガイド第 4 版, p. 434)。

このカテゴリーで自分の PDU 活動を報告するときは、活動の各タイプに付与される適切な PDU 量を確実に受け取れるようするために、一度に 1 年を超える報告を行わないようにしてください。

承認される活動とそれに関する PDU の値は次のようなものです。

5A 非営利のプロジェクトマネジメント組織 (PMI の支部やコミュニティを含む) で選出されたボランティア役員活動

3 ヶ月以上の参加 (3 ヶ月未満のサービスには PDU 付与なし)	1 年ごとに 2 PDU
6 ヶ月以上の参加	1 年ごとに 5 PDU
12 ヶ月の参加	1 年ごとに 10 PDU

5B 非営利のプロジェクトマネジメント組織 (PMI の支部やコミュニティを含む) でのボランティアとしての、または指名による、委員会メンバー活動

3 ヶ月以上の参加 (3 ヶ月未満のサービスには PDU 付与なし)	1 年ごとに 1 PDU
6 ヶ月以上の参加	1 年ごとに 3 PDU
12 ヶ月の参加	1 年ごとに 5 PDU

5C 下記に対してのプロジェクトマネジメントのボランティアとしてのサービス提供

- ・コミュニティや慈善的な非営利グループ
- ・教育目的での学生グループ
- ・プロジェクトマネジメントの話題によるコーチングやメンタリング

1 年につき 5 PDU

(スポンサー組織は、法律上非営利団体と認められるものでなければなりません。)

オンラインの [volunteer opportunities](#) のサイトを眺めて、このカテゴリーでの PDU 取得方法を調べてください。

PMI 監査/要求に必要な文書： サービスを受けた組織からの、あなたがプロジェクト業務をリードしたりプロジェクト・チームの一員となったりしたことを認める書簡や証明。

PDU カテゴリーにおける限度

どの特定の категорияにも、PDU の最小取得数に対する要求事項はありません。次の制約の下で、さまざまな category をどのように組み合わせても、PDU を達成できます。

カテゴリー	3年のCCRサイクルごとの最大PDU数
カテゴリー 2SDL	15 PDU
カテゴリー 2H	15 PDU (1年につき5 PDU)
カテゴリー 5	カテゴリーに含まれる全活動に対し20 PDU

いったん上記 category において PDU が最大数に達したら、それぞれの category における追加の申出は承認されません。

PMI 資格を得る以前に完了した PDU 活動は、更新要件としては受け付けられません。さらに、同一のコースや活動への参加は、1 回しか申出ができません。

注記： CCR サイクルが延長されているときでも、ここに列挙した PDU の最大限度が適用されます。新しい最大限度が設定されることはありません。したがって、既に category 2H や 2SDL において 15 PDU が認められているなら、保留期間の間はこれらの category でそれ以上の PDU を申出することはできません。

PDU を次回の CCR サイクルに繰り越す方法

あなたの CCR サイクルで必要とされる以上の PDU を取得したなら、次表に示す PDU を次回の認証/CCR サイクルに申請することができます。

資格	次サイクルに移転できるPDU数
PMI-RMP	10 PDU
PMI-SP	10 PDU
PgMP	20 PDU
PMP	20 PDU

認証サイクルの最終年度（12ヶ月）の中で取得した PDU だけが繰り越しの対象です。

PDU 活動を記録する方法

あなたは自分の PDU 活動をありのままに記録する責任があります。PDU を記録するのに最も効率の良い方法は、オンライン CCR System を用いることです。

オンライン CCR システムではまた、PDU 付与の対象となる活動を検索したり、あなたの記録を見て PDU が記載されていることを確認したりすることができます。

PMI はオンラインシステムを使って PDU を記録することを推奨していますが、オンラインで手に入る PDU 活動報告用紙 (PDU Activity Reporting Form) をダウンロードして記入し、電子ファイルまたは紙のコピーとして送る方法もあります。これは各活動の完了時に行わなければなりません。記入した PDU 活動報告用紙を送ればよいだけです。この段階では報告した活動を裏付ける文書を送る必要はありません。しかし、そうした文書は監査に備えてとっておかなければなりません。

活動	資源
PDU 活動報告の電送先の E-mail アドレス	certccr@pmi.org
PDU 活動報告の郵送先	Project Management Institute Attn: CCR Records Office 14 Campus Blvd. Newtown Square, PA 19073-3299 USA
PDU 活動報告の FAX 先 (PMI, CCR Records Office)	+1 484 631 1332

PDU 提出期限

CCR サイクルが終了する前に自分の PDU を記録して更新プロセスを完了して、資格が保留になるのを避けなければなりません（このハンドブックの保留状況の項参照）。

CCR サイクルの中で必要な PDU の取得と記録をしないと、資格は保留になります。1 年間の保留期間を用いて必要な PDU を取得し記録することができます。

さらに、CCR サイクルの失効日以後 12 ヶ月の間は、CCR サイクル内に完了した活動についての PDU を記録することができます。

複数の資格を維持する方法

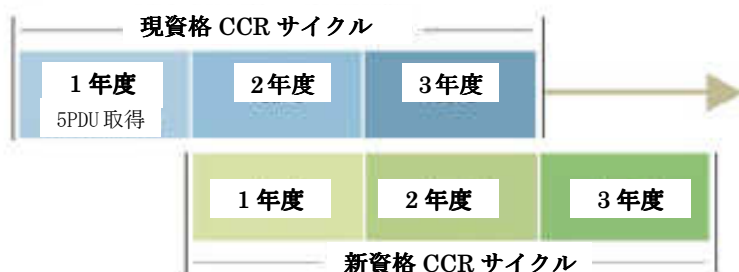
どの PMI 資格も、他の資格の必要条件とはなってはいません。適合要件に合致してさえいれば、複数の PMI 資格やすべての資格を得ることができます。ある資格を保有していて他の資格を得ようとする場合、複数資格を同時に維持するための PDU 取得を楽にできるように、PMI は次の方法を考えています。

PgMP と PMP の認証/CCR サイクルを揃えること

PMP と PgMP の両方の資格を維持する場合には、3年サイクルの間に 60 PDU を取得してください(120 PDU ではありません)。また、資格を揃えるのに際してひとつだけの更新料 (60US ドル) を支払う必要があります。認証サイクルの揃え方には二つの選択肢があり、申請プロセスの一部としてその選択をします。

オプション A 現資格 (既に保有している資格) と新資格とが今後の PDU を共有するものです。新資格を得る以前に現資格のために取得していた PDU は没収されます。現資格の更新日は、新たに獲得した資格の更新日と同じ日にセットすることになります。

オプション A: 両 CCR サイクルを新資格の日付に揃える



オプション B 現資格のために既に取得している PDU や取得しつつある PDU を、新資格が共有しようとするものです。新資格の更新日は、現在保有している資格に存在している更新日と同じ日にセットすることになります。

オプション B: 両 CCR サイクルを現資格の日付に揃える



複数資格を申請すること

PMP や PgMP の資格を保有していて PMI-SP や PMI-RMP の資格の申請を行う場合には、PMI-SP や PMI-RMP の資格のため取得した PDU を PMP や PgMP の資格維持に適用することができます。

したがって、たとえば PMP と PMI-SP を維持するなら 60 PDU を取得し報告するだけでよいのです (90 PDU ではありません)。プロジェクト・スケジューリングに特化した活動として申出をした PDU が PMP 資格のためにもカウントされることになります。PMI-SP と PgMP 資格を保有しているときも同じことが適用されます。

しかし、PMI-SP のための PDU はプロジェクト・スケジューリングの専門分野のものである必要があるので、その PDU を PMI-RMP のために申出することはできないことに注意してください。

資格更新の申請、料金、および監査のプロセス

あなたが PDU 要求事項に適合したことを CCR 記録オフィスが確認した後に、資格更新を申請するための通知が電子メールで送られてきます。この通知を受け取ったら、オンライン認証システム (online certification system) によって、資格更新申請を完了し更新料の支払いを済ませることができます。

資格更新料は PMI 会員が 60US ドル、非会員が 150US ドルです。

PMI **会員の会費更新料**は別で、資格更新料とは切り離されています。

資格終了日の 90 日後までには申請と料金支払いを完了しなければなりません。

もう一つの方法として、資格更新申請書と更新料支払いを PMI に郵送することもできます。

注記： PMI からの e-メールによるコミュニケーションは、なんらかのスパム・フィルターによって、気付かないうちにブロックされたり、バルク・メールのフォルダーに送られたりすることがあります。customer care@pmi.org を自分の個人アドレス帳に加えておいてください。そうすれば、確実に、PMI からの重要な CCR プログラム更新の連絡を見逃さないようにできます。

資格更新申請の完了と更新料の支払いが処理されたら、PMI は新しく有効な認証/CCR サイクル日付を伴って更新された資格証明書を送ります。郵送される証明書の到着まで 6~9 週間をみてください。

資格はいつでもキャンセルできます。そうするためには、PMI の顧客ケア部門 (Customer Care) に書面をください。PMI は、書面によるキャンセルの要求の日付に従い、更新後の認証/CCR サイクルのうち未使用の年度があればその各年度について 1/3 の更新料を返金します。

PMI の監査プロセス

PMI 資格の受領者の立場は、監査プロセスの条項に従うことも含めて資格の利用規約を順守するのに同意したことになります。監査プロセスの条項では、すべての資格保有者が監査を免れることができないことを規定しています。監査対象となった際には、監査が無事に終了して結果が監査条項に適合した後でないと、資格の更新が許されません。

PMI 認証 申請/更新 同意書

- 1) 私は、この同意書と PMI 倫理・職務規定（時に応じた改定を経たもの）を含む全ての PMI 認証プログラムの方針と要求事項に従って、納得して行動することに同意します。そして、私は PMI 試験問題と内容の守秘義務を必ず守ります。その上、どんな方法でも PMI 試験の問題と解答の具体的内容について何人とも討議せず、聞き出さず、開示しないことに同意します。
- 2) 私は、いつも誠実で正直な態度で行動し、真実で正確な情報を PMI に提供することに同意します。私は、この申請や更新の用紙にある質問事項に真実でタイムリーで完全な回答を提供できない場合に、PMI によるさらなる詳細調査や制裁を受けることに同意します。私はまた、PMI 会員や PMI への資格申請者や PMI からの資格付与者が、この同意書や PMI 倫理・職務規定の条項に違反していたときには、それをどのようなものでも遅滞なく PMI に報告することに同意します。
- 3) 私は、PMI 認証部門にタイムリーな方法で、現住所と電話番号を含んだ自分の登録情報の変更を通知することに同意します。
- 4) 私は、自分の職業や職務に関係するいろいろな事件、手続き、訴訟、和解や合意、行政機関の措置、または組織の措置などを、発生してから 60 日以内に PMI 認証部門に報告してきたし、今後も報告し続けます。これに含まれるものはプロジェクトマネジメント実践者としての私の専門的活動に関するあらゆる苦情と、それにかかわる事件や手続きで、認証、資格認定、過誤、規律的倫理、および同種の事件を伴うものですが、それだけに限定されません。私はまた、重大な刑事責任や有罪判決や司法取引、または、不正直や不道徳な振舞いの行為に関係するその他の刑事責任や有罪判決や司法取引が発生したとき、発生してから 60 日以内に、遅滞なく報告することに同意します。
- 5) 私は、この同意書のいずれかの条項の順守にあたっての説明や裏付けの文書を必要とするなら、完全に正確な説明、および資料の正しいコピーをこの申請書と一緒に PMI 認証部門に提供することに同意します。
- 6) 私は、この申請書にある情報や自分の PMI 資格認定申請に関係する他の情報をレビューしたり確認したりするために、PMI 認証部門がどのような人物や政府機関や組織とも連絡する権利を持つことに同意します。さらに、私はそのようなレビューと確認のために PMI 認証部門が要求するどんな情報の開示にも、同意し承認します。
- 7) 私は、PMI 資格の状態がプロジェクトマネジメントの実践や関連活動への従事のための免許や登録や政府認可を意味するものでないことに同意します。
- 8) 私は、PMI 認証部門に提出するすべての資料が PMI 認証部門の所有物になり、PMI 認証部門がこれらの資料のどれも返却しなくて良いということに同意します。
- 9) 私は、PMI 資格の獲得に際し、PMI が作成し維持するオンライン登録簿の一部として自分の名前が PMI ウェブサイトに掲載されることに同意します。
- 10) 私は、PMI 認証プロセスへの参加に関連する情報が調査目的だけに匿名で使用されることに同意します。
- 11) 私は、自分の PMI 資格申請や PMI 認証プログラム参加に何らかの関係がある紛争がすべて、上告プロセスも含め、PMI 認証部門の方針、手順、および規則を用いて、唯一かつ排他的に解決されることに同意します。
- 12) どんな個人でもこの同意書を守れなかったり別の違反をしたり、または PMI 倫理・職務規定に違反したりしたと確認されたときには、PMI はその資格の保留や取消しをする権利を保有します。
- 13) 私は、自分のプロジェクトマネジメント関連活動から発生したりそれに関係したりするすべての賠償や苦情への対応から、PMI と PMI 認証部門を免除し、保護します。
- 14) 私は、ここに、本申請書、試験で与えられるスコア、または資格認定やテストや専門能力開発に関して PMI がとるその他の行動（倫理事項やその事例に関係するすべての行動を含むがそれだけに限らない）に関して生じる、いかなる行動、訴訟、義務、損害、苦情、要望への対応からも、PMI、役員、管理者、メンバー、試験者、雇用者、弁護士、代理人、エージェント、PMI 認証部門を免除し、免責し、保護します。私は、どのような資格の免許に関する決定も、また、資格の継続免許と PMI 倫理・職務規定の順守に関する決定も、PMI の唯一かつ排他的な裁量権にかかるもので、それらの決定が最終的であるということを理解し同意します。

本同意書は時に応じて更新や改定が行われることがあります。最新のコピーをオンラインで入手するのはあなたの責任です。

2007 年の更新文書。